

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称： 12自然科学研究科

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 I 教育水準 4. 学業の成果</p> <p>【判断理由】</p> <p>【原文】 「・・・博士号授与者が<u>6～18件</u>・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・博士号授与者数が<u>88～115人</u>・・・」</p> <p>【理由】 「資料4 自然科学研究科修了予定者・修了者数」のとおり，博士後期課程修了者が88～115人と推移していることから，「観点 学生が身に付けた学力や資質・能力」の記載において，「博士課程によらない論文博士（括弧内）を加えると博士号授与者数は88～115人で推移している。」と記載すべきところを誤って，「博士課程によらない論文博士を加えると博士号授与者数（括弧内）は6～18件で推移している。」と記載したため。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、判定と判断理由の一部を修正する。</p> <p>【理由】 意見の内容について、現況調査表により確認できたため、以下のとおり修正する。</p> <p>○判断理由 「・・・博士号授与者数が<u>88～115名であるなどの相応な成果があることから、期待される水準にある</u>と判断される。</p> <p>以上の点について、自然科学研究科の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、学業の成果は、自然科学研究科が想定している関係者の「<u>期待される水準にある</u>」と判断される。」</p> <p>○判定 「4. 学業の成果」の判定を以下のとおり修正する。</p> <p>「<u>期待される水準にある</u>」</p>

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称： 12自然科学研究科

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 I 教育水準 5. 進路・就職の状況</p> <p>【判断理由】</p> <p>【原文】 「・・・大学院博士後期課程修了生のうち105名・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・大学院博士後期課程修了生のうち105名（内訳：帰国留学生24人，ポ ストドクター22人，研究生及び研究員等 20人，社会人学生5人，年金生活者等就 職の必要のない者4人，就職未定者及び不 明者30人）・・・」</p> <p>【理由】 「資料6 進学就職状況（各年度大学院 便覧より作成）」のとおり，平成16～1 9年度の4年間の博士後期課程修了生で進 学者，就職者を除いた者が105名である ことから，「観点 卒業（修了）後の進路 の状況」の記載において，「その他等10 5人」と記載したが，評価の正確性を期す る上から，105名（内訳：帰国留学生2 4人，ポストドクター22人，研究生及び 研究員等20人，社会人学生5人，年金生 活者等就職の必要のない者4人，就職未定 者及び不明者30人）と記載すべきであつ たため。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 意見の内容は、現況調査表に記載のない 新たな根拠によるため。</p>